

2017年12月期 第2四半期

決算説明資料

FINANCIAL RESULTS FOR SECOND QUARTER 2017

2017年12月期 第2四半期 振り返り

OUTLOOK ON THE SECOND QUARTER

過去最高の第2四半期売上高を記録

連結業績

売上高: 3,239 百万円 前年同期比 33.2 %増
営業利益: △ 406 百万円

売上、利益ともに着実に積み上げ

ソーシャルサービス事業

売上高: 1,623 百万円 前年同期比 21.5 %増
営業利益: 130 百万円 前年同期比 79.3 %増

売上、利益ともに着実に積み上げ

受託開発事業

売上高: 1,441 百万円 前年同期比 26.8 %増
営業利益: 91 百万円 前年同期比 55.3 %増

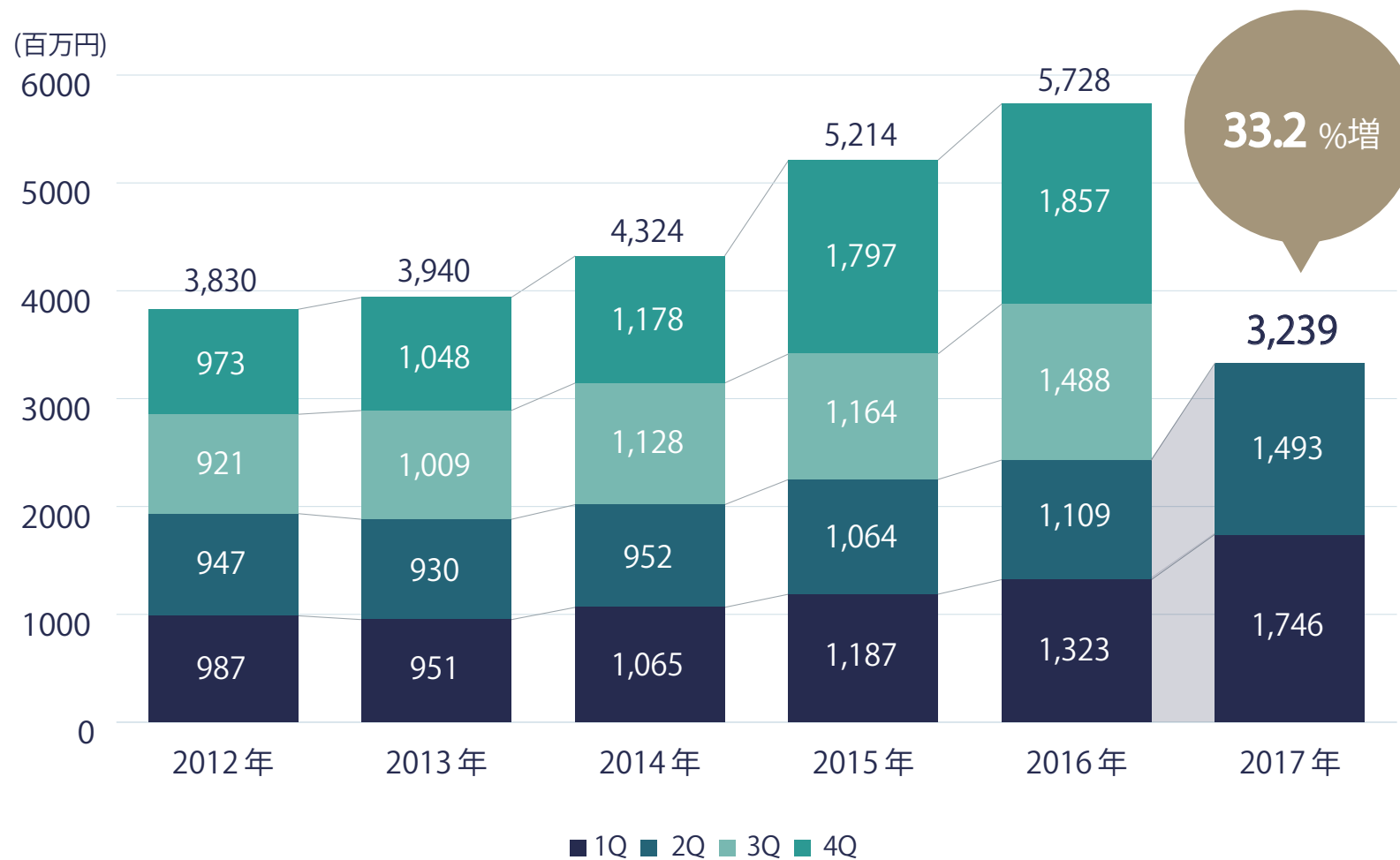
引き続き事業成長に注力

インキュベーション事業

売上高: 210 百万円
営業利益: △ 495 百万円

連結売上高の推移

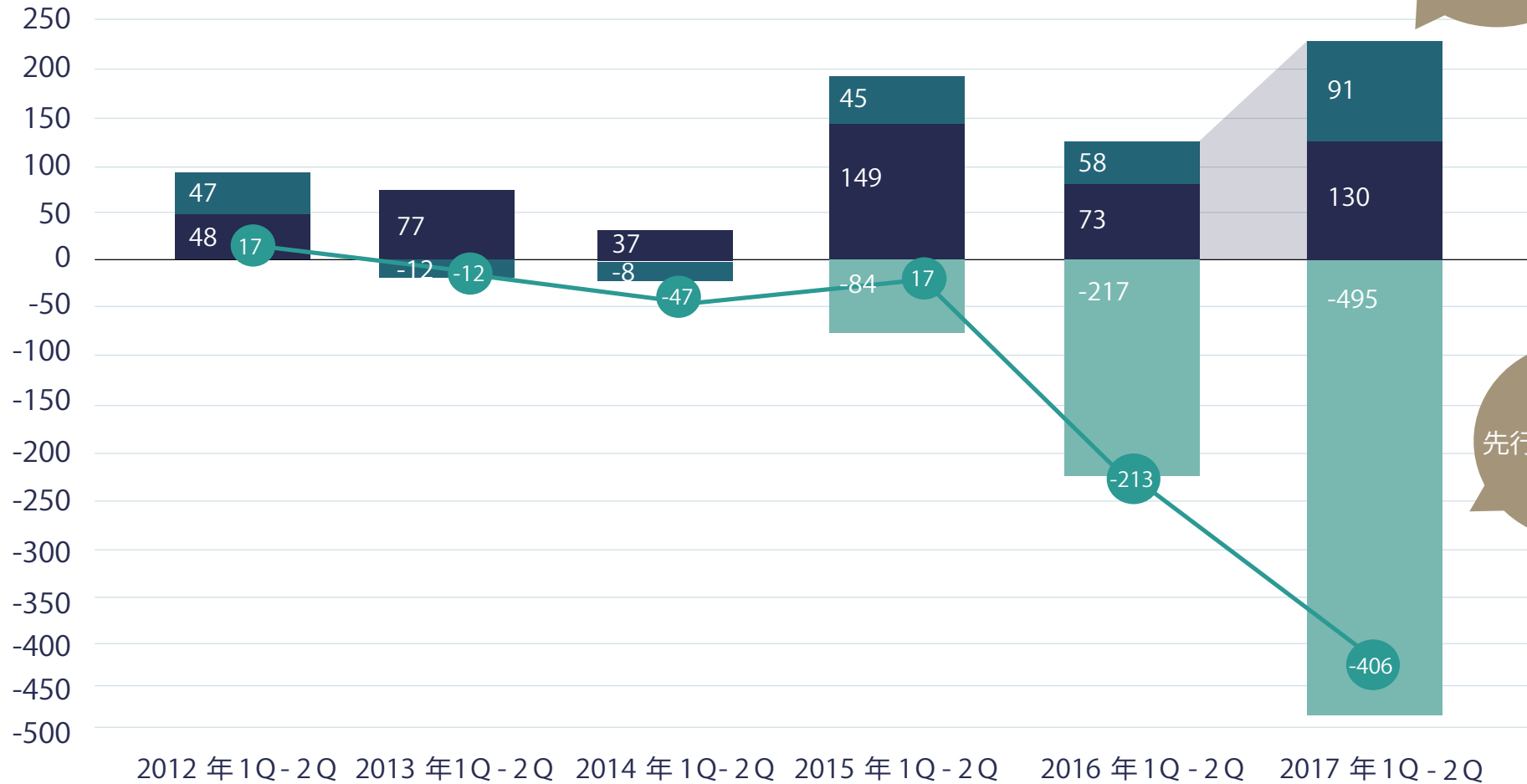
CONSOLIDATED NET SALES



連結営業損益の推移

CONSOLIDATED OPERATING PROFIT AND LOSS

(百万円)



安定成長
事業グループ
69.4%増

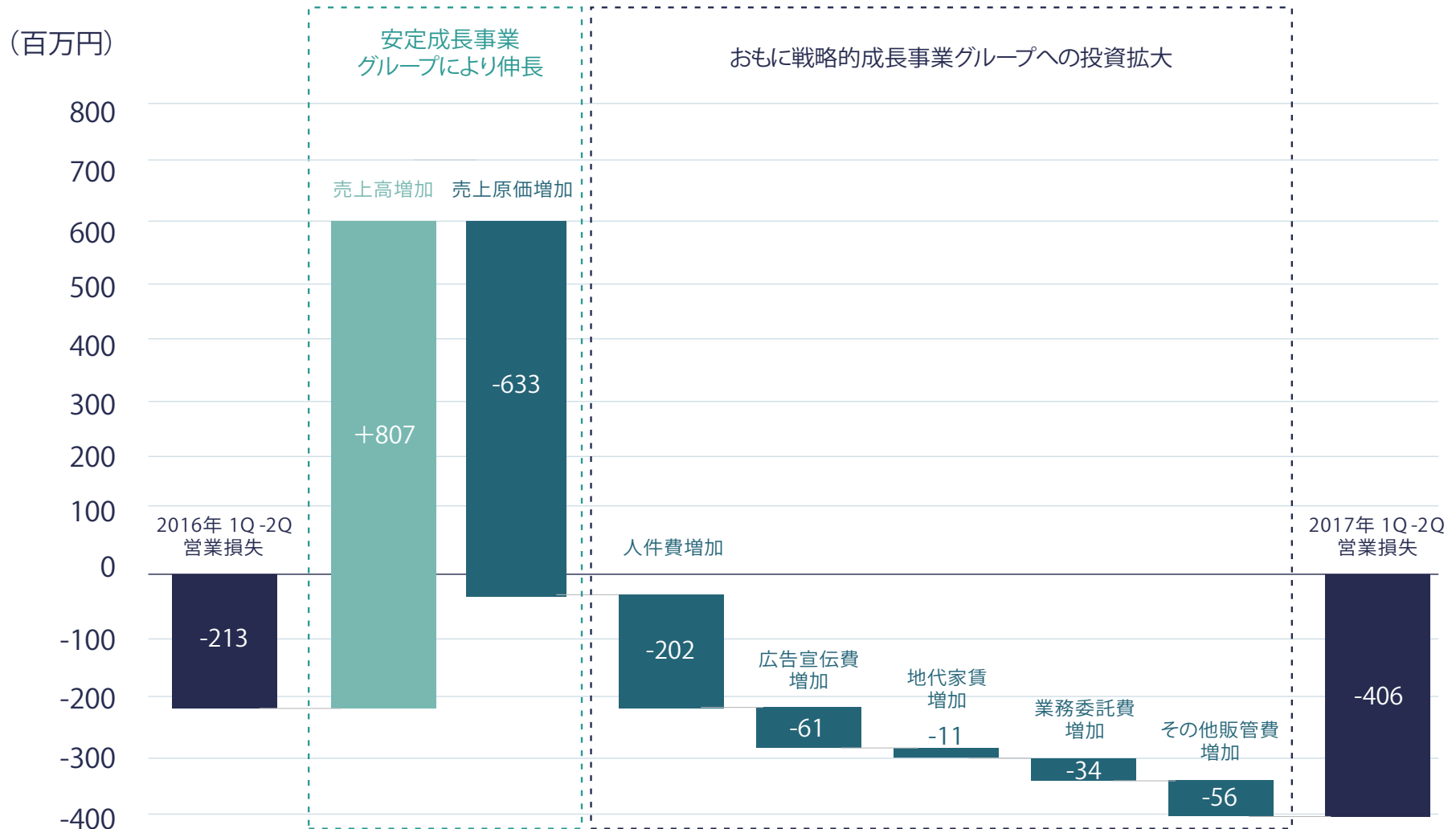
先行費用の増加

■ ソーシャルサービス事業 ■ 受託開発事業 ■ インキュベーション事業 ● 合計

注) 安定成長事業グループはソーシャルサービス事業と受託開発事業をあわせたものを指します。また、戦略的成長事業グループはインキュベーション事業を指します。

連結営業損益の増減要因

CHANGES IN CONSOLIDATED OPERATING PROFIT AND LOSS



注) 安定成長事業グループはソーシャルサービス事業と受託開発事業をあわせたものを指します。また、戦略的成長事業グループはインキュベーション事業を指します

2017年12月期 第2四半期 連結PL

PROFIT AND LOSS STATEMENT FOR THE SECOND QUARTER

単位:百万円	2016年12月期 1Q - 2Q	2017年12月期 1Q - 2Q	増減額	
売上高	2,432	3,239	+807	第1四半期に続き 第2四半期も過去最高の 売上高を記録
売上総利益	801	975	+174	保有有価証券を処分
販管費	1,015	1,382	+367	グループ内インキュベーション 事業への先行投資により 販管費増加
営業損失	△213	△406	△193	
経常損失	△219	△409	△190	
親会社株主に帰属する 四半期純損失	△219	△457	△237	

2017年12月期 第2四半期末 連結B/S

BALANCE SHEET FOR THE SECOND QUARTER

単位:百万円	2016/12末	2017/6末	増減
流動資産	3,897	3,340	△ 557
現預金	2,205	1,861	△ 344
受取手形・売掛金	622	629	+7
仕掛品	100	74	△ 26
営業投資有価証券	878	706	△ 172
その他	93	72	△ 21
貸倒引当金	△3	△ 4	△ 1
固定資産	396	456	+60
有形固定資産	102	173	+71
無形固定資産	69	64	△ 5
投資その他の資産	223	218	△ 5
総資産	4,293	3,797	△ 496
流動負債	1,603	1,770	+167
支払手形・買掛金	145	197	+52
短期・1年内返済長期借入金	563	598	+35
1年内償還予定の社債	40	40	—
その他	853	933	+80
固定負債	1,067	954	△ 113
長期借入金	864	773	△ 91
その他	203	181	△ 22
純資産	1,623	1,072	△ 551
株主資本	1,216	759	△ 457
その他の包括利益累計額	393	300	△ 93
新株予約権 他	13	12	△ 1
負債純資産合計	4,293	3,797	△ 496

2017年12月期 業績見通し

OUTLOOK ON THE FISCAL YEAR 2017

ソーシャルサービス事業

ソーシャルサービス事業セグメントにおいては、企業におけるソーシャルメディアサービスの活用増加が継続すると見込んでおります。そのため、法人向けのソーシャルメディアの運用は安定的なストック売上の計上を予想しており、前連結会計年度と同水準の売上を見込んでおります。

受託開発事業セグメント

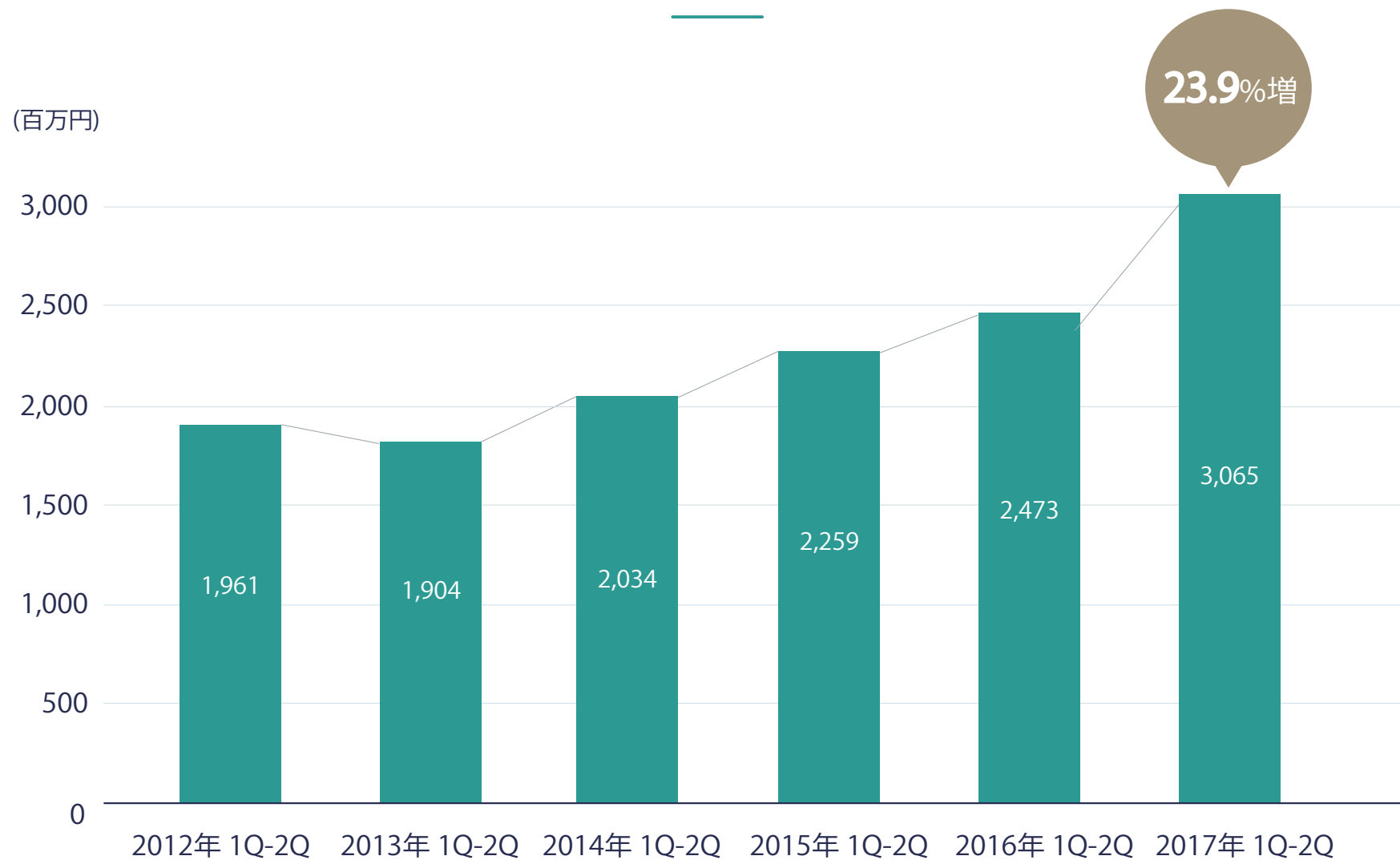
受託開発事業セグメントにおいては、引き続きシステム改修の受注が継続する見込みであり、売上高は10%程度増加する見込みです。利益水準については、受託開発事業においては、前連結会計年度の同程度の水準を見込んでおります。

インキュベーション事業セグメントおよび利益水準について

インキュベーション事業においては、新規サービスへの投資を継続する一方、インキュベーション事業損益がマーケット環境や市況動向次第で大きく変動することから、連結グループとしての業績予測が極めて困難であるため、業績予想の開示は行っておりません。

安定成長事業グループ 連結売上高の推移

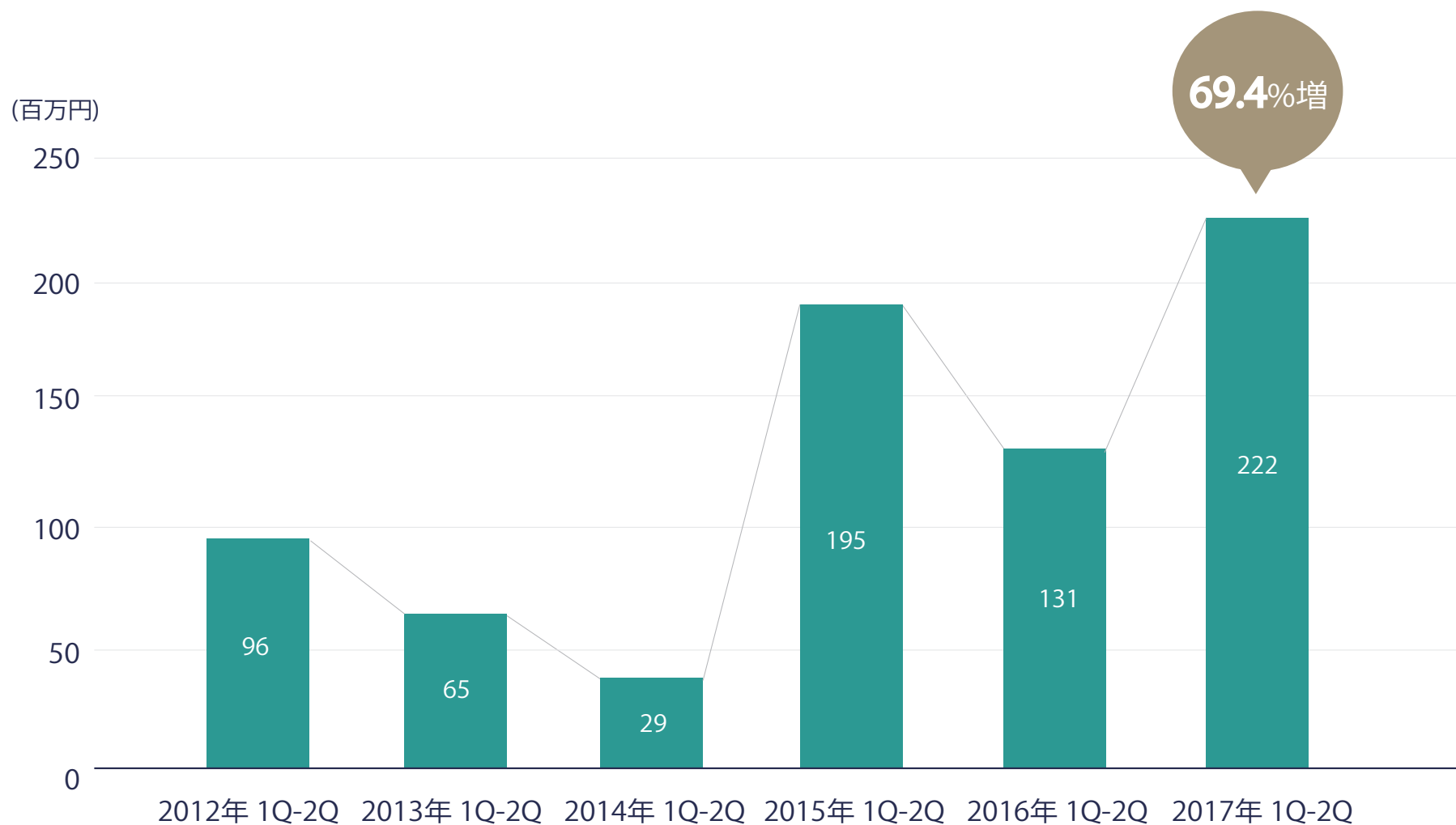
STABLE GROWTH BUSINESS GROUP / CONSOLIDATED NET SALES



注) 安定成長事業グループはソーシャルサービス事業と受託開発事業をあわせたものを指します。

安定成長事業グループ 連結営業利益の推移

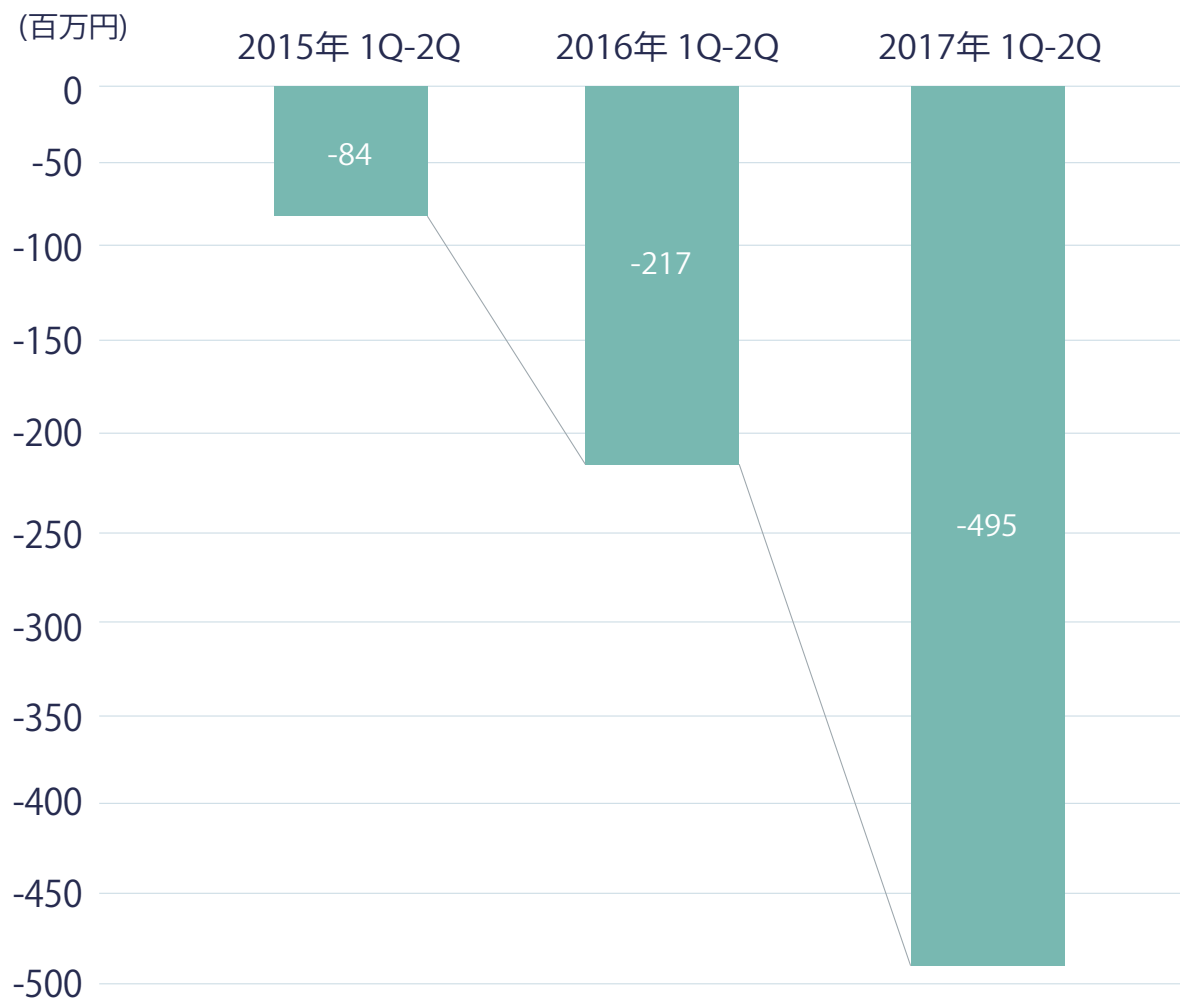
STABLE GROWTH BUSINESS GROUP / CONSOLIDATED OPERATING INCOME



注) 安定成長事業グループはソーシャルサービス事業と受託開発事業をあわせたものを指します。

戦略的成長事業グループ 連結営業損益の推移

STRATEGIC GROWTH BUSINESS GROUP / CONSOLIDATED OPERATING PROFIT AND LOSS



インキュベーション事業への注力を加速

TABICA

Notteco

tadaku

GRID

TRUSTDOCK™

SHARING ECONOMY FUND

注) 戦略的成長事業グループはインキュベーション事業を指します。



OUR MISSION

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT

人と人をつなげる

Gaiaxのミッションは、人と人をつなげること。

私たちは、これまでなかった喜びあふれる「つながり」を作っていきます。

インターネットやスマートフォンの普及で、会ったことのない人たちと交流ができるようになりました。そして、ただ交流するだけでなく、情報やノウハウを共有したり、会わずして協力しあったり、モノの交換やシェアもできるようになりました。この新しい「つながり」のおかげで、一人ひとりが効率的で過ごしやすく、幸せな毎日を送れるようになります。「つながり」は、国境や文化、世代を越えて、これからますます広がっていくでしょう。そして、「つながり」の輪が大きくなればなるほど、世の中全体を思いやり、大切にす社会へと変わっていきます。

ガイア理論で語られる「地球は一つの生命体」という考え方を、私たちは「人と人をつなげること」で実現させます。

創業以来、ソーシャルメディア領域に注力

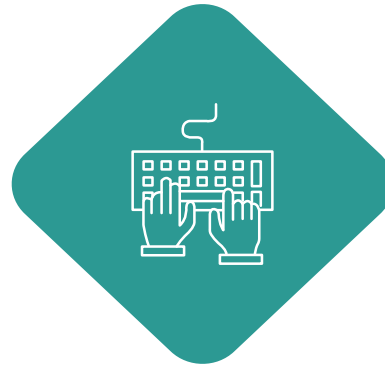
FOCUS ON SOCIAL MEDIA



コミュニティサイト

COMMUNITY WEBSITE

1999



SNS運用代行

CUSTOMER SUPPORT

2003



ソーシャルマーケティング

SOCIAL MEDIA MARKETING

2011

そして新しい取り組みの領域へ

FOCUS ON SHARING ECONOMY

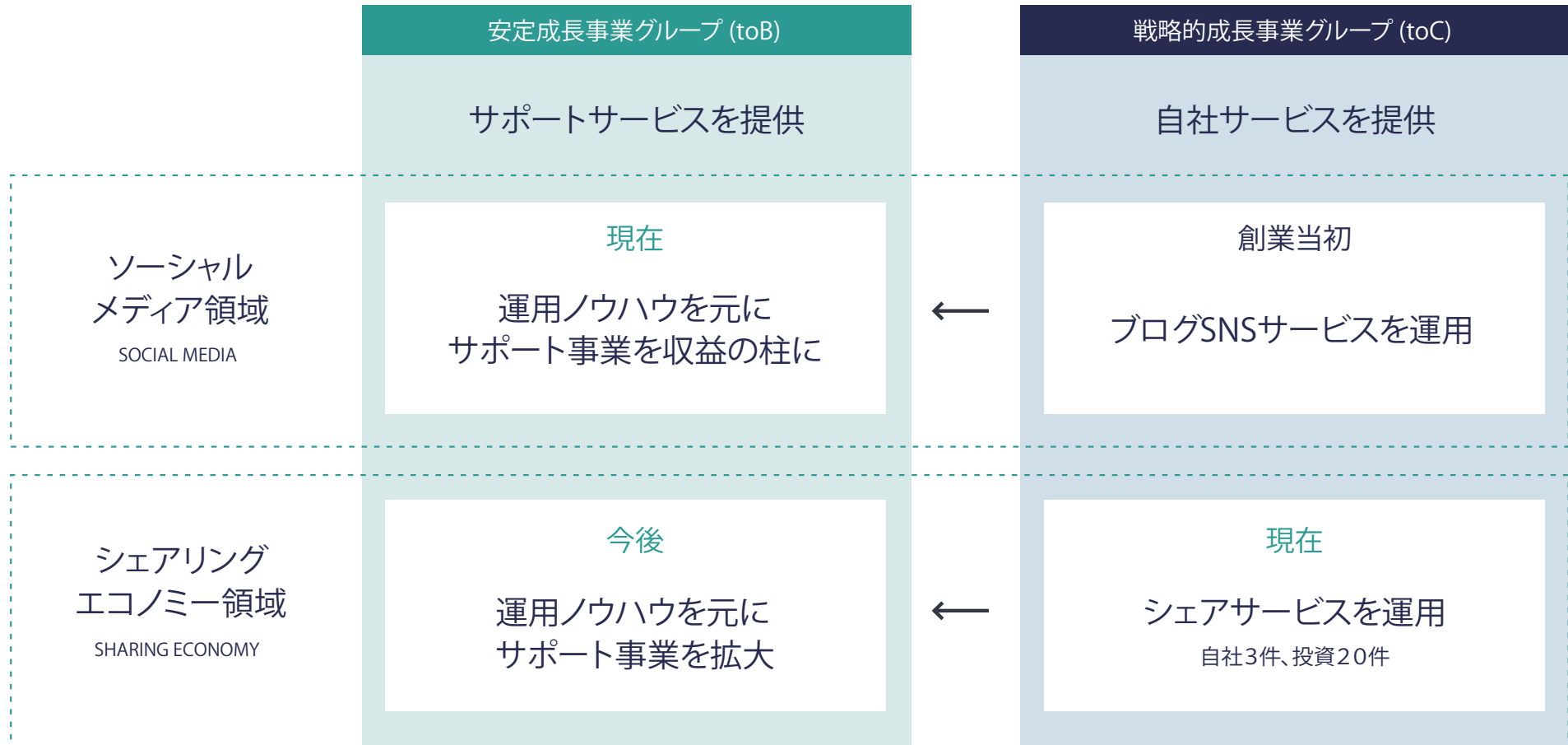


SHARING
ECONOMY

2015

事業領域

BUSINESS DOMAIN



事業マップ

BUSINESS DOMAIN

安定成長事業グループ (toB)

戦略的成長事業グループ (toC)

ソーシャルサービス事業 (サポートサービス)

受託開発事業

インキュベーション事業 (シェアリングエコノミー)

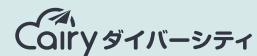
ソーシャルメディア領域



カスタマーサポート領域



企業内SNS領域



マーケティング支援領域



システム
インテグレーション
SYSTEM
INTEGRATION



グループ内インキュベーション

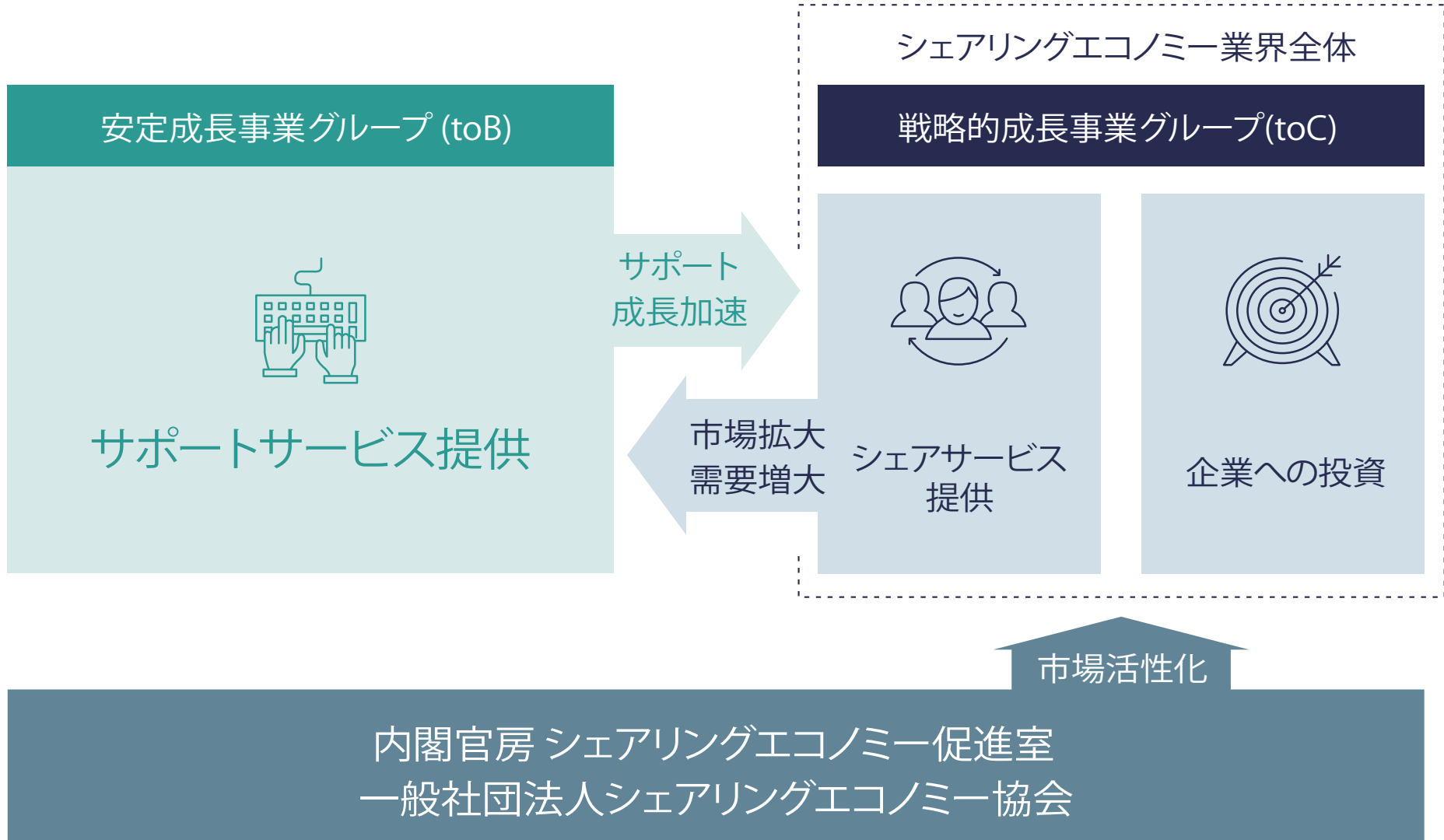


グループ外インキュベーション

SHARING
ECONOMY
FUND

事業戦略

BUSINESS STRATEGY



事業別収益モデルなどの整理

BUSINESS REVENUE MODEL

	ソーシャルサービス事業	インキュベーション事業 (グループ内)	インキュベーション事業 (グループ外)
収益化の方法	シェアリングエコノミー企業 からのサービス利用収入	サービス利用者 からの手数料収入	主として キャピタルゲイン
収益タイプ	積上げ型・安定型	事業会社型	スポット型
リスク度合い	リスク:低 (市場拡大につれ収益は自然増)	リスク:低～中 (当社がコントロール)	リスク:中 (VCと比較しリスクは低)
収益貢献までの期間	短期～中期(1～5年)	中長期(3年～)	長期(5年～)

当社の特徴

OUR STRENGTHS

安定成長事業グループ (toB)

ソーシャルメディアの
総合サービスを提供



構築



運営



投稿モニタリング

戦略的成長事業グループ (toC)

積極的な事業開発・外部への投資育成



上場を目指したカーブアウト制度



有望企業への投資・育成

次世代の経営者・人財を育成



「Wantedly Award
採用力大賞」
(Wantedly)



「働きがいのある会社」
6年連続ランクイン
(Great Place to Work®)

VORKERS

働きがいをすべての人へ

「風通しの良さ」
インターネット業界
ランキング1位 (Vorkers)

有償ストックオプション 従業員のコミットを促進

STOCK OPTION PROMOTES EMPLOYEE COMMITMENT

有償ストックオプションの権利を割り当て、全社レベルにて目標を共有

・業績条件=対象セグメント営業利益(ソーシャルサービス+受託開発):600百万円※

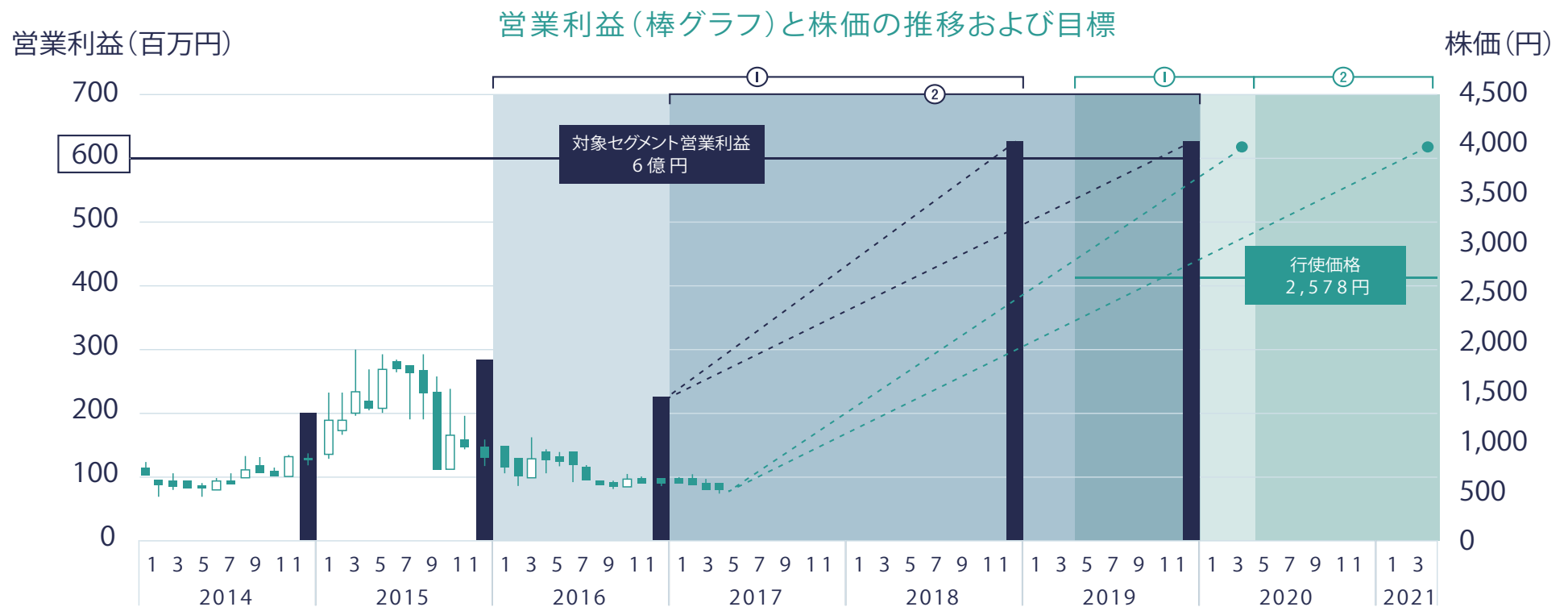
・行使価格:2,578円

2016年発行 2016年12月期~2018年12月期(①)

2017年発行 2017年12月期~2019年12月期(②)

2016年発行 2019年4月14日~2020年4月13日(①)

2017年発行 2020年4月14日~2021年4月13日(②)



※営業利益額により行使可能割合が変動。450百万円を超過した場合: 行使可能割合 1/3。550百万円を超過した場合: 行使可能割合 2/3。600百万円を超過した場合: 行使可能割合 すべて。


安定成長事業グループ ソーシャルサービス事業の構成

STABLE GROWTH BUSINESS

ソーシャルメディア領域



Social Media Lab
運用・コンサルティング



COMMUNITY PATROL
コミュニティパトロール
24時間体制での投稿モニタリング



SOCIAL LISTENING
ソーシャルリスニング
ソーシャル上の投稿に対する把握・調査・対策 ネットいじめ対策



School Guardian

カスタマーサポート領域



Social Application Support
リプライマーケティング支援



Front Support
アプリ向けカスタマーサポート




hitobo
人とbotによるチャットサポート


企業内SNS領域




Cairy
社内SNS



Cairy フレッシュャーズ
内定向けの社内SNS



Cairy ダイバーシティ
女性活躍推進のための社内SNS



iQube
クラウド型グループウェア


Webマーケティング支援領域



Co-Blog
オウンドメディアブログ
MARKE!T
Webマーケティング支援



SNAPBOARD
コーディネートメディア
MobaList!!!
デジタルコンテンツ制作



Sharing Economy Engine
シェアサービス提供
プラットフォーム



Gaiax TEC SITE
オウンドメディアの企画、開発、運営

安定成長事業グループ 新たな収益の柱

STABLE GROWTH BUSINESS GROUP / REVENUE FROM NEW BUSINESS

2017年リリース

 Sharing Economy Engine

シェア事業をすぐ始められる
パッケージサービス

シェアサービス提供プラットフォーム

2016年リリース

 Front Support

シェアリングエコノミー企業
からのサービス利用収入

リプライマーケティング

アクティブサポート

Web接客

カスタマーサポート

本人確認審査

投稿目視モニタリング

 hitobo

カスタマーサポート領域で
AI活用拡大中

チャットボット & 有人チャットサポート

 School
Guardian

埼玉県川越市の市立中学校22校
および市立高等学校1校に
試験導入をはじめ、全国拡大中

いじめ匿名通報アプリ

安定成長事業グループ ブロックチェーン技術を用いた開発案件の開拓

STABLE GROWTH BUSINESS GROUP / BLOCKCHAIN TECHNOLOGY DEVELOPMENT

~~DENEN~~

ビジネスコンサルティング実証実験パッケージ



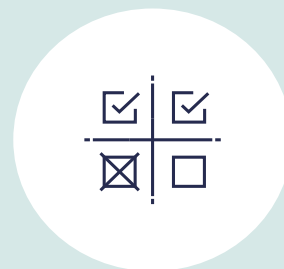
ヒアリング



具体化提案



構築



検証



分析

強み

三井住友海上火災保険株式会社より受注

戦略的成長事業グループ インキュベーション事業

STRATEGIC GROWTH BUSINESS GROUP / INCUBATION BUSINESS

グループ内 シード・アクセラレータ



地域体験マッチング事業
シェア × 体験



株式会社notteco
シェア × 車



株式会社Tadaku
シェア × 食



個人認証共通基盤事業
シェア × 本人確認



シェアオフィス事業
シェア × オフィス

グループ外 シェアリングエコノミー企業への投資

SHARING
ECONOMY
FUND

nutte



Spacee

百戦
錬磨

Huber.

careL



TRAVEL PLANET



Runtrip

OTERA STAY

DogHuggy

グループ外 当社の卒業生が創業・経営企業への投資

PIXTA

APPBANK

TOYO
OTAKU
JOBE

Photosynth

MRSO

NICOLY:)

Letibee

※掲載投資先は全投資先ではなく一部です。投資先の主要な動きについては、巻末の「インキュベーション事業 投資先の紹介」をご覧ください。

戦略的成長グループ インキュベーション事業 (グループ内事業)

INTERNAL BUSINESS



「グレーゾーン解消制度」活用で
道路運送法における取扱いが明確に



自治体との提携協議に弾み



天塩町との実証実験は
3月にスタート

シェアリングエコノミー認証制度
認証取得サービス第一弾に選定

主要TV番組などへの露出も増加



日本テレビヒルナンデス

戦略的成長グループ インキュベーション事業（グループ内事業）

INTERNAL BUSINESS



訪日観光客向けの料理教室
事業の検証実施



事業の成長加速へ



さまざまなイベントの開催実績を積み重ね



4月21日 LANVIN
秋物展示会



5月24日 btrax
DESIGN for Innovation



6月5日 NewsPicks
ホリエモン道場

戦略的成長事業グループ インキュベーション事業

INTERNAL BUSINESS



フィンテック企業向けの本人確認サービスを提供開始



身分証確認業務



法人確認業務



リスク確認業務
(犯収法対応)



郵送業務
(依拠確認)

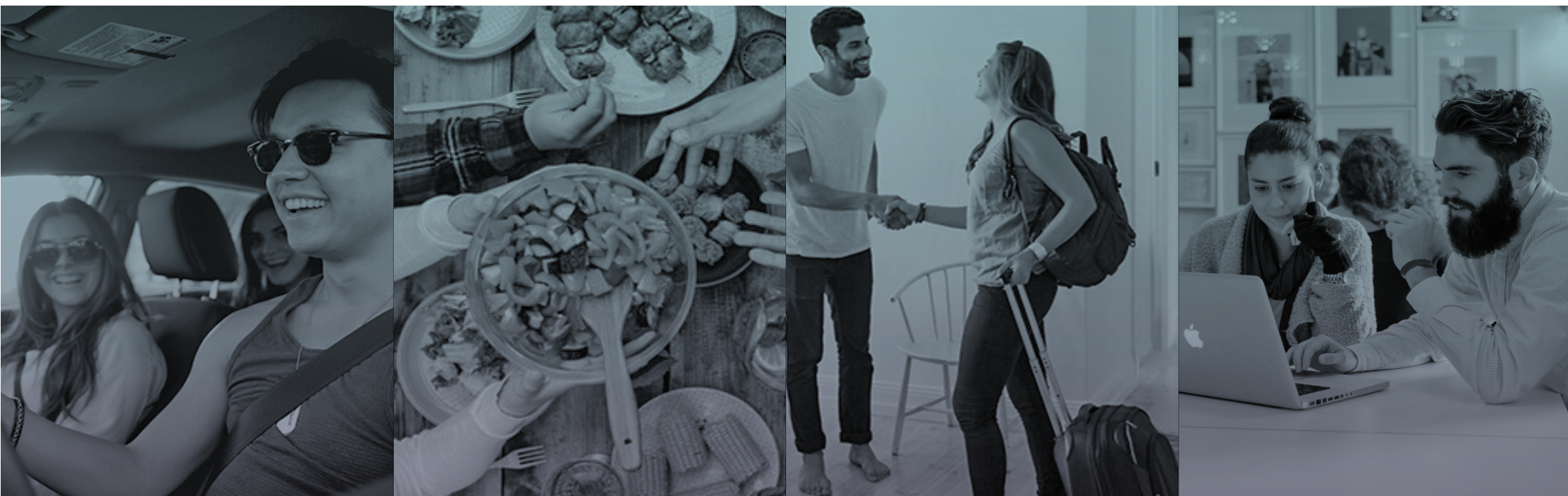
各業務をAPI化してシステム連携予定

フィンテック企業各社との提携協議実施



資本主義の枠組みでは解決できない課題

ISSUES THAT CANNOT BE SOLVED WITHIN THE CAPITALISM SCHEME



それを解決するのがシェアリングエコノミー

WE BELIEVE THAT THE SHARING ECONOMY SCHEME WILL SOLVE THESE ISSUES



シェアリングエコノミーで次の社会を創る

CREATING A NEW SOCIETY WITH SHARING ECONOMY

注意事項

NOTES

- 本資料における見通し、戦略等は、当社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明内容と異なる可能性がございます。
- 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込み等、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見直しを見直すとは限りません。
- 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。